

スターチス・シヌアータ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
露地栽培	⇔		∩——◎——						○⇔○—▽——∩			

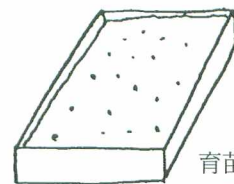
特性と品種

- スターチス・シヌアータは、地中海沿岸地方の温暖で乾燥した地域が原産地です。
日当たりが良く、水はけの良いところで育てましょう。
- 花（本当は“がく”です）の色は、紫（アーリーブルー等）、ピンク（ロージーピンク等）、白（アイスバーグ等）など多様です。
- 普通、種を播いて育てますが、最近は、組織培養によってできた苗（メリクロン苗）も用いられています。

苗づくり

トロ箱などの育苗箱に、市販の育苗土を入れ、種をバラ播きし、土をかぶせます。（5mm程度）。
発芽率が低いので、種を多めに播きます。
種を播いたら、水をやります。

日の当たる風通しのよい場所で管理します。
土の表面が乾いたら水をやりましょう。



育苗箱にバラ播きして土をかぶせる

本葉が、2～3枚のときに、根を切らないように注意しながらポリポットに鉢上げします。
月に1、2回薄い液肥をやりましょう。



本葉2～3枚でポットに鉢上げ

寒さに弱いので、冬は霜があたらないように、フレーム内で育てます。



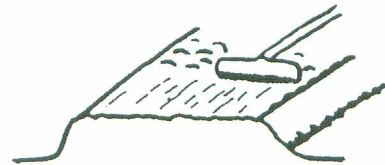
冬は霜よけの下で育苗

植え付け準備

苗の植え付け約2週間前に、石灰をまき、堆肥、化成肥料を加え、よく耕します。
うねをつくり、表面をきれいにならします。
☆水はけの悪い場所では、高うねにしましょう。



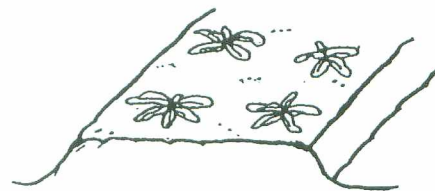
堆肥、肥料、石灰を入れて耕す



うねをつくり、表面をならす

植え付け

植え付け間隔は20~25cmで、2条植えにします。
定植後、水を与えます。



20cm間隔で定植する

管理

○水やり

水をやりすぎると根が腐ってしまうので、土が乾いてきた頃のみ灌水するようにしましょう。

○追肥

基本的には、元肥だけで充分ですが、極端に生育が悪い場合は薄めの液肥を与えます。

コメント

満開時に収穫し、風通しのよい日陰につり下げておくと、ドライフラワーとして、長期間花を楽しむことができます。

